

# 自主防災会

---

# 防災行動 マニュアル ガイドライン

---

【令和4年7月改訂】



京都市消防局  
KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

## ● 目 次 ●

1	はじめに.....	1
	(1) 防災行動マニュアルの目的.....	1
	(2) 防災行動マニュアル策定・検証の流れ.....	2
2	防災行動マニュアルを策定する前に.....	3
	(1) 地域の状況と被害想定を確認する.....	3
	(2) 防災マップの作成・見直し.....	7
	(3) 情報伝達の方法を検討する（緊急連絡網の整備）.....	7
	(4) 地域での連携について検討する.....	8
3-(1)	災害対応編を策定する【地震】.....	9
	(1) 地震発生後の流れと主な活動.....	9
	(2) いつ自主防災会本部を設置するか（避難所を開設するか）.....	11
	(3) 誰が何をするのか.....	11
	(4) 被害状況の把握・安否確認の方法.....	13
	(5) 防災行動マニュアルの作成.....	18
	(6) 防災行動シートの作成.....	25
3-(2)	災害対応編を策定する【水災害】.....	28
	(1) 浸水深ごとの避難基準.....	28
	(2) 水災害発生までの流れと主な活動.....	29
	(3) いつ緊急避難場所を開設するか.....	31
	(4) 誰が何をするのか.....	33
	(5) 防災行動マニュアルの作成.....	34
	(6) 防災行動シートの作成.....	37
3-(3)	災害対応編を策定する【土砂災害】.....	42
	(1) 居住地域による避難行動の一例.....	42
	(2) 土砂災害発生までの流れと主な活動.....	43
	(3) いつ緊急避難場所を開設するか.....	45
	(4) 誰が何をするのか.....	47
	(5) 防災行動マニュアルの作成.....	47
	(6) 防災行動シートの作成.....	51

## 4 日常対策編を策定する ..... 55

- (1) 防火・防災知識の普及啓発 ..... 55
- (2) 防災訓練の実施 ..... 56
- (3) 地域の安全点検、防災マップ・緊急連絡網の定期的な見直し ..... 57
- (4) 防災器材の整備・点検 ..... 57
- (5) 避難行動要支援者の安否確認・避難支援 ..... 57
- (6) 家庭内の防火・防災対策 ..... 59
- (7) 自主防災活動における感染症対策 ..... 64

## 5 資料編を策定する ..... 69

- 防災行動マニュアルに添付する資料 ..... 69

## 6 防災行動マニュアルが策定できたら ..... 70

- (1) 自主防災部の防災行動の見直し ..... 70
- (2) 地域住民へ周知する ..... 70
- (3) 防災訓練等を通じて検証・見直し ..... 70

## 7 「自主防災会防災力」チェックシート ..... 71

## 8 その他（最近の施策等について） ..... 75

# ① はじめに

## (1) 防災行動マニュアルの目的

平成25年の台風18号による豪雨災害では、全国初の大震特別警報が発表され、市内各地で浸水被害が発生し、約1万5千世帯、約3万4千人に避難勧告が、約11万世帯、約27万人に避難指示が出されるなど、本市に大きな被害をもたらしました。

この災害による市民の皆様の避難行動等を検証した結果、これまでの町内版の防災計画である「身近な地域の市民防災行動計画」を発展させた、広域的な防災計画の必要性が認められました。

災害が発生した際に、どのような活動をするのか、どのように情報を伝達するのかなどをあらかじめ決めておき、いざというとき皆様が的確に行動できるように、地域の実情に応じた防災行動マニュアルを策定しておくことは非常に重要なことです。

本ガイドラインは、自主防災会が防災行動マニュアルを策定しやすいよう、日常の対策から、地震、水災害、土砂災害時における防災行動について、それぞれ具体的に記載しています。

また、平成27年にガイドラインを策定、運用を開始してから5年以上が経過したことから、自主防災組織や有識者の皆様のご意見を踏まえ、令和4年に一部改訂を行いました。

この改訂したガイドラインにより、策定済みの防災行動マニュアルの点検や見直しを図っていただき、「自分たちのまちは自分たちで守る」という理念のもと、日頃から懸命に防災・減災に取り組んでいただいている、自主防災会の皆様の力を結集し、災害時に一人の犠牲者も出さない、災害に強い「安心都市・京都」の実現を目指しましょう。



## (2) 防災行動マニュアル策定・検証の流れ

### ■ 地域の状況と被害想定を確認する (P3)

防災マップの作成・見直し  
タウンウォッチング（防災まちあるき）など



### ■ ○○学区自主防災会防災行動マニュアルをつくる

#### 地震編 (P9)

#### 水災害編 (P28)

#### 土砂災害編 (P42)

- 役割分担
- 初動活動
- 会本部立ち上げ
- 情報収集・伝達
- 応援活動
- 役割分担
- 事前の準備
- 避難場所開設
- 情報収集・伝達
- 避難誘導
- 役割分担
- 事前の準備
- 避難場所開設
- 情報収集・伝達
- 避難誘導

#### 日常対策編 (P55)

#### 資料編 (P69)

- 防火・防災知識の普及啓発
- 防災訓練の実施
- 防災器材の整備・点検
- 要支援者の安否確認・避難支援
- 情報伝達文

など

### ■ 会長等役員の防災行動シートをつくる (P25、37、51)

#### ■ 自主防災部の「身近な地域の市民防災行動計画」の見直し

（学区の防災行動マニュアルと整合性を図る、不足部分を補うなど）(P70)



### ■ 地域住民への周知



### ■ 防災訓練等の実施・マニュアル内容の検証

検証結果に応じてマニュアル・シートの見直し